

## 画面で見るマニュアル

HDD/SSD共通


Windowsでのフォーマット方法

### [【マニュアルアンケートはこちら】](#)

よりよいマニュアル作りのため、アンケートにご協力願います。

●記載されている会社名、製品名等は一般に各社の商標または登録商標です。

# もくじ

お使いになる前に .....	3
フォーマットする .....	5
パーティションを作り直す .....	8
困ったときには .....	10
 データをコピーする .....	11

お使いになる前に

フォーマットする

パーティションを作り直す

困ったときには

データをコピーする

# お使いになる前に

ご購入いただいたHDD/SSD のフォーマット形式をご確認ください。  
(製品添付のマニュアルでご確認ください。)

## フォーマットが必要な場合

お使いのOS により認識できるフォーマット形式が異なるため、次のような場合、再フォーマットが必要になります。

※ご購入時のフォーマット形式、対応機種、対応OS は製品添付のマニュアルをご確認ください。

- テレビなどのAV 機器で使用していたHDD をパソコンに接続して使用する場合
- Windows と Mac OS で共用する場合
- HDD/SSD のフォーマット形式が Mac OS 拡張形式 (HFS+) の場合
- Windows XP (32 ビット版) / Server 2003 (SP なし) で、2TB を超えるHDD を使用する場合

※SSD または一部HDD はAV 機器には対応していません。詳しくは製品添付のマニュアルをご覧ください。

# フォーマットとは？

HDD/SSDをお使いのパソコンでデータを読み書きできる状態にする作業です。フォーマットにはいくつか種類があり、お使いのOSにより認識できるフォーマット形式が異なります。

NTFS	Windows用のファイルシステムです。4GB以上のファイルも保存できます。Mac OSでは読み込みのみ可能です。(保存はできません。)
FAT32	WindowsとMac OSのどちらでも使用できるファイルシステムです。4GB以上のファイルを保存することはできません。 ※フォーマット方法は、【画面で見るマニュアル(Windows編)】をご覧ください。
exFAT	WindowsとMac OSのどちらでも使用できるファイルシステムです。4GB以上のファイルも保存できます。Windows XP SP2以降※、Windows Vista SP1以降、Mac OS X 10.6.5以降に対応しています。 ※フォーマット方法は、【画面で見るマニュアル(Windows編)】をご覧ください。
Mac OS 拡張形式(HFS+)	Mac OS専用の形式です。4GB以上のファイルも保存できます。Windowsでは使用できません。Mac OS上でフォーマットが必要です。
家電モード	1パーティション、かつ、未フォーマット状態にします。AV機器で使用する際には、使用するAV機器上でフォーマットが必要です。 ※SSDまたは一部HDDは対応しておりません。

※Windows XP SP2以降/Windows Server 2003 SP2以降で、exFATをご利用になる場合は、以下の更新プログラムをインストールする必要があります。

<http://support.microsoft.com/kb/955704/ja>

	NTFS	FAT32	exFAT	Mac OS 拡張形式(HFS+)
Windows 10、8、7、Vista Windows Server 2012、2008	読み込み/保存 可	読み込み/保存 可 ※1	読み込み/保存 可 ※4	不可
Windows XP Windows Server 2003	読み込み/保存 可 ※2	読み込み/保存 可 ※1 ※2	読み込み/保存 可 ※2 ※5	不可
Mac OS	読み込みのみ 可	読み込み/保存 可 ※1 ※3	読み込み/保存 可 ※6	読み込み/保存 可

※1 4GB以上のファイルは扱えません。

※2 2TBを超えるHDDをWindows XP(32ビット版)/Windows Server 2003(SPなし)で使用する場合、OSの仕様上、HDDを認識できません。このため2TBを超えるHDDを認識するためには、「I-O DATAハードディスクフォーマッタ」を使用して、2TBごとに分割してフォーマットする必要があります。  
(例) 3TBの場合は、1TB+2TBとなります。)

Mac OSとWindowsで共用する場合は、Windows上から「I-O DATAハードディスクフォーマッタ」を使用して、2TB区切りに分割後、FAT32またはexFATでフォーマットしてください。

【パーティションを作り直す】(8ページ)参照

※3 Mac OSでマウントすると時間がかかることがあります。

※4 Windows Vistaの場合は、SP1以降に対応です。

※5 Windows XP/Windows Server 2003の場合は、SP2以降に対応です。

※6 Mac OS X 10.6.5以降に対応です。

お使いになる前に

フォーマットする

パーティションを作り直す

困ったときは

データを「पी」する

# フォーマットする

弊社製「I-O DATA ハードディスクフォーマッタ」を使用してフォーマットします。

## フォーマットする前にご確認ください

- フォーマットするとデータはすべて消去されます。事前に必要なデータを別のメディアにバックアップしてください。
- フォーマットしないHDDはできるだけパソコンから取り外してください。誤って他のHDDをフォーマットしないようご注意ください。

## 1 I-O DATAハードディスクフォーマッタを起動する

### I-O DATA ハードディスクフォーマッタのダウンロード方法

①インストールするパソコンから、次のURL（弊社サポートライブラリ）にアクセスする  
<http://www.iodata.jp/r/2107>

②お使いのOSのアイコンをクリック



③[ダウンロード]をクリック



④ダウンロードしたファイルのアイコンをダブルクリック



⑤以下の画面が表示された場合は、[実行]をクリック



※このあと、iodddfmxxxというフォルダーが作成されます。この中のHDDDFMT.exeをダブルクリックして起動します。



お使いのパソコン

フォーマットする

パーティションを直す

困ったときは

データを「पी」する

2



[HDDFMT.exe]を起動

3

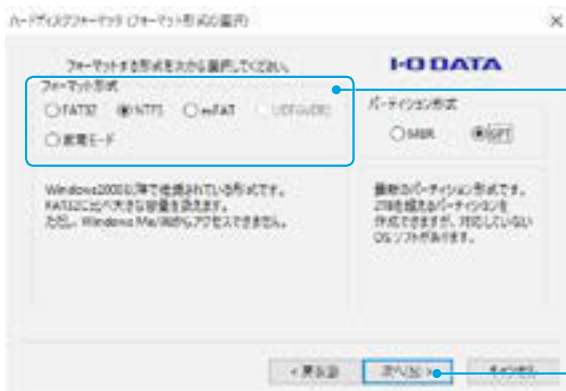


①フォーマットするHDD/SSD  
を選ぶ

②[次へ]をクリック

**モード選択画面が表示されたら…**  
Windows XP(32ビット版)またはWindows Server 2003(SPなし)の場合は、2TBを超えるHDDを認識できないため、[2TB区切り]を選びます。

4



①フォーマット形式を選ぶ

※フォーマット形式は、【お使いになる前に】  
(3 ページ)をご確認ください。

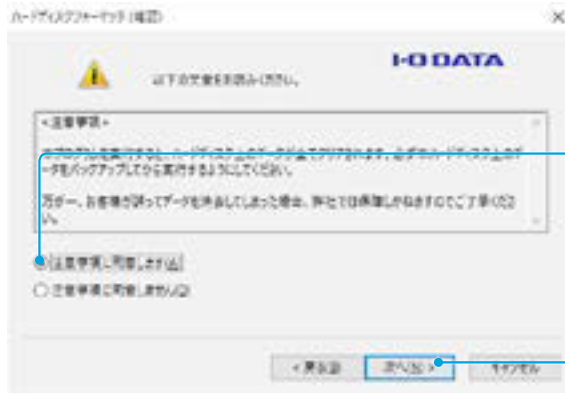
②[次へ]をクリック

5



[はい]をクリック

6



①内容を確認し、選ぶ

②[次へ]をクリック

お使いのハードディスク

フォーマットする

パーティションを作る

困ったときは

データを「書き出す」

7



[実行]をクリック

フォーマットが始まります。しばらくお待ちください。

8



[完了]をクリック

これでフォーマット完了です。

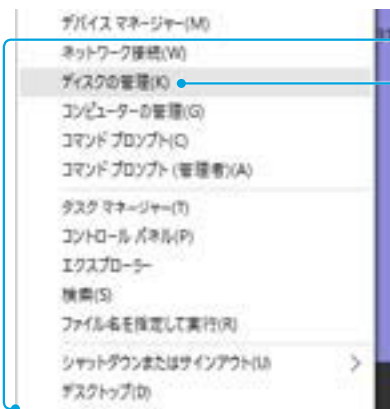
# パーティションを作り直す

## 作業前にご確認ください

- コンピューターの管理者権限でログオンしてください。
- パーティションを作り直すとデータは消去されます。事前に必要なデータを別のメディアにバックアップしておいてください。
- 誤消去を防ぐため、他のUSB 機器はできるだけ取り外しておくことを強くおすすめします。
- 2TBを超えるHDDをWindows XP(32 ビット版)、Windows Server 2003(SP なし) で使用する場合、2TB区切りでフォーマットする必要があります。

【フォーマットする】(5 ページ) 参照

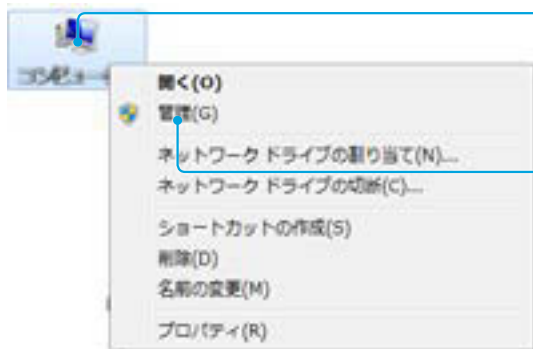
1



①画面左下にマウスカursorを合わせて、右クリック

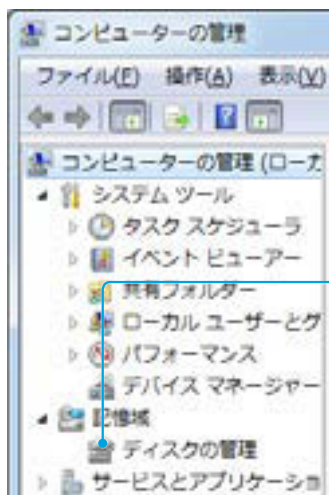
②[ディスクの管理]をクリック

## Windows 7 以前の OS の場合



①[コンピューター]を右クリック

②[管理]をクリック



③[ディスクの管理]をクリック

お使ひになる前に

フォーマットする

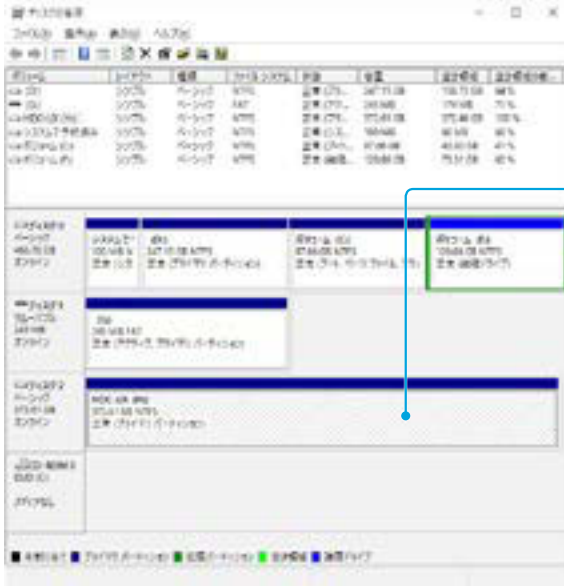
パーティションを作り直す

困ったときは

データを「पी」する



2



①クリックして選ぶ

②[Delete]キーを押す

3

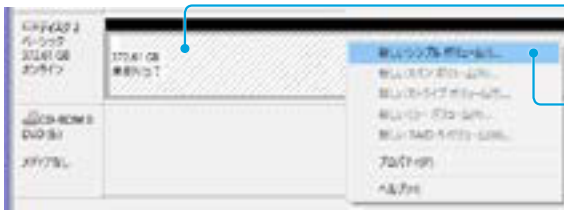


[はい]をクリック

パーティションが削除され、[未割り当て]になります。

**[未割り当て]ではなく、[空き領域]になる場合**  
 拡張パーティションの中の論理ドライブを削除しています。  
 つづけて、[空き領域]も削除してください。

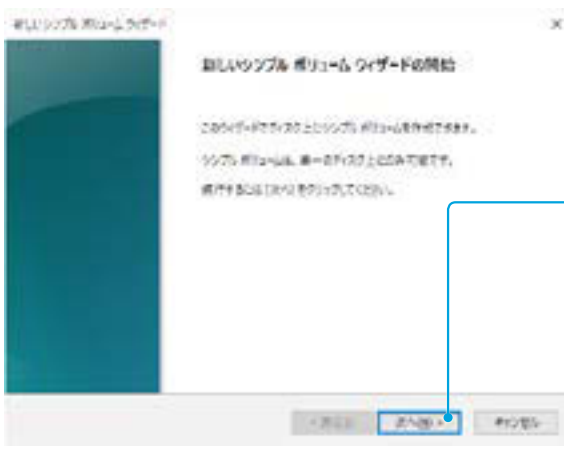
4



①[未割り当て]で右クリック

②[新しいシンプルボリューム]をクリック

5



[次へ]をクリック

お使いのOSの前

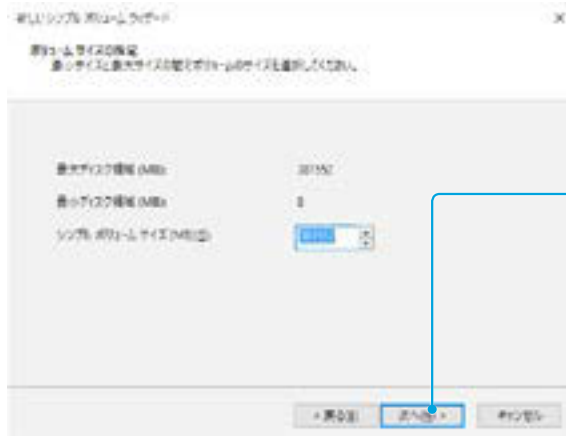
フォーマットする

パーティションを作り直す

困ったときは

データを「पी」する

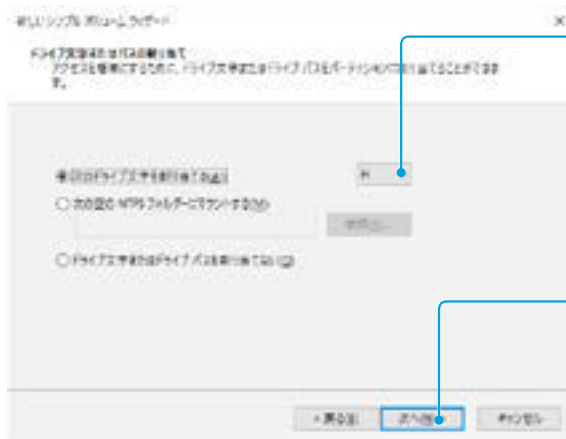
6



シンプルボリュームサイズを設定し、[次へ]をクリック

**HDD/SSD を分割して使用する場合**  
 上の例では、HDD/SSDを分割せず1つのパーティションとして設定しています。分割する場合は、シンプルボリュームサイズを使い切らずに残しておきます。

7

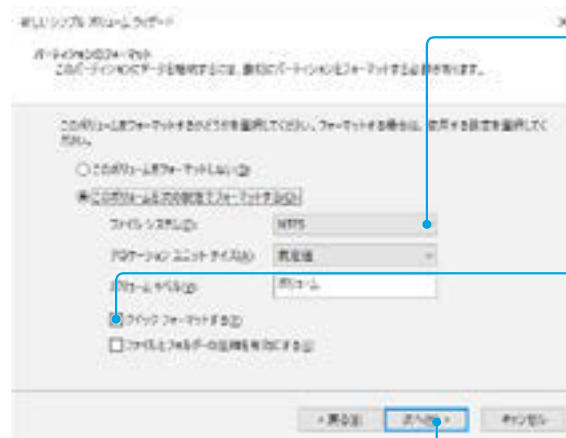


①ドライブ文字を確認

②[次へ]をクリック

**ドライブ文字の割り当て**  
 [次のドライブ文字を割り当てる]には空いているドライブ文字を選択してください。(初期値は、自動的に空いていると判別したドライブ文字が表示されます。)

8

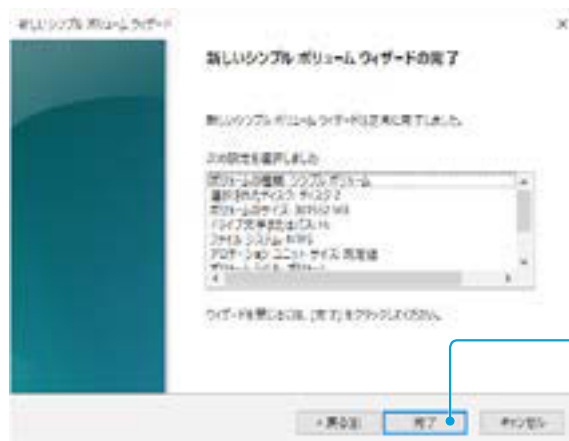


①ファイルシステムを選ぶ

②[クイックフォーマットする]にチェック

③[次へ]をクリック

お使いになる前に  
 フォーマットする  
 パーティションを作り直す  
 困ったときは  
 データを「コピー」する



[完了]をクリック

パーティションの作成とフォーマットが始まります。  
[フォーマット中]から[正常]になるまで、しばらくお待ちください。



#### HDD/SSD を分割して使用する場合

HDD/SSDを複数のパーティションで分割する場合は、もう一度手順5 (パーティションの作成)から同様に作業をおこない、[未割り当て]領域をパーティションに割り当ててください。

これでパーティションの作成は完了です。  
[ディスクの管理]画面を閉じます。

[コンピューター]アイコンをダブルクリックして開き、HDD/SSDのアイコンがあるか確認します。  
新しいドライブ文字のアイコンが、HDD/SSDのアイコンです。


#### ▼ドライブ文字がHに設定された例



# 困ったときには

## HDD/SSD をパソコンにつないでも認識しない

(HDD/SSD のアイコンがコンピューター(マイコンピュータ)に表示されない)

- 最新の情報が表示されていません。  
更新ボタン  (または[最新の情報に更新]) をクリックしてください。
- ケーブルの接触や、USBハブやパソコン環境との問題があります。
  - ・ つなぐポートを変えてください。USBハブにつないでいる場合は、パソコン本体のポートに直接つないでください。
  - ・ 各ケーブルを挿し直し、接触がゆるくないかを確認してください。
  - ・ 他に接続可能なパソコンがある場合は、そちらにつないで認識されるか確認してください。
- AV 機器や Mac OS の専用フォーマットの場合は、Windows でアイコンが表示されません。Windows でお使いになる場合は、フォーマットし直す必要があります。  
※フォーマットすると、保存されたデータはすべて消去されます。
- 他の USB 機器を使用している場合は、他の USB 機器の使用が終わってから、HDD/SSD をつなぎなおしてください。
- Windows XP(32ビット版) では、OS の仕様により 2TB を超える容量を認識できません。「I-O DATA ハードディスクフォーマッタ」を使用して 2TB 区切りモードにフォーマットしてください。  
※ 2TB 区切りモードへ変更すると HDD/SSD 内のデータがすべて消去されますのでご注意ください

## 接続した HDD/SSD から OS を起動できない

OS の起動は、サポートしておりません。

## スタンバイ/スリープ/休止状態から戻ると、HDD/SSD が認識されていない

スタンバイ/スリープ/休止状態から復帰する際に、認識されないことがあります。HDD/SSD を取り外し、もう一度接続してください。  
それでも認識されない場合は、パソコンを再起動してください。  
ご利用のパソコンとの組み合わせにより、スタンバイ/スリープ/休止状態などの省電力機能はご利用いただけない場合があります。

お使いになる前に

フォーマットする

パーティションを直す

困ったときは

データを「コピーする

## HDD/SSD の電源ランプが点灯しない

※製品によってランプを搭載していない場合があります。

- 接続するUSBポートの供給する電源が足りません。USBハブに接続している場合は、USBハブに電源を供給できること(電源ケーブルで電源に接続していること)をご確認ください。
- パソコンの電源が入っていません。電源の入っているパソコンに接続してください。
- 故障している可能性があります。弊社修理センターにご依頼ください。

## パソコンの電源を切っても、HDD/SSD の電源ランプが消えない

※製品によってランプを搭載していない場合があります。

- 環境により、パソコンの電源を切っても、電源が自動的に切れない場合があります。(または、パソコンによっては、電源を切ってもポートに電源が供給されている場合があります。)この場合は、HDD/SSDの電源は入ったままになりますので、そのままHDD/SSDをパソコンから取り外してください。
- インターフェイスが正しく認識されていません。各パソコンの取扱説明書をご覧になり、正常に認識されているかをご確認ください。

## HDD/SSD を接続した状態でパソコンを起動すると、HDD/SSD のアイコンが2つ表示される

USB機器からの起動に対応したパソコンに接続している場合は、パソコンの設定により、USB機器から起動できないようにしてください。方法は、パソコンの取扱説明書をご覧になるか、パソコンメーカーにお問い合わせください。

## USB ハブに HDD/SSD を接続しているとエラーが発生する

USBハブによっては、HDD/SSDが正常に動作しない場合があります。USBハブからHDD/SSDを取り外し、パソコンのUSBポートに接続してください。また、USBハブにACアダプターを取り付けられる場合は、ACアダプターを取り付けて電源を供給してください。

## HDD/SSD を接続した状態でパソコンを起動すると、起動途中でパソコンが動かなくなる

- USB 機器からの起動に対応したパソコンに接続している場合は、パソコンの設定により、USB 機器から起動できないようにしてください。方法は、パソコンの取扱説明書をご覧になるか、パソコンメーカーにお問い合わせください。
- ケーブルの接触や、USB ハブやパソコン環境との問題がないか確認してください。
  - ・ 接続するポートを変えてください。USBハブに接続している場合は、パソコンのポートに直接接続してください。
  - ・ 各ケーブルを挿し直し、接触がゆるくないかを確認してください。
  - ・ 他に接続可能なパソコンがある場合は、そちらに接続し認識するか確認してください。

## パソコンから取り外す際に、警告が表示される

正しい取り外し手順をおこなってください。

## HDD/SSD を接続すると、パソコンが動かなくなる

### HDD/SSD を接続してパソコンを起動すると、Safe モードになる


- ケーブルの接触や、USBハブやパソコン環境との問題がないか確認してください。
- ・ 接続するポートを変えてください。USBハブに接続している場合は、パソコンのポートに直接接続してください。
  - ・ 各ケーブルを挿し直し、接触がゆるくないかを確認してください。
  - ・ 他に接続可能なパソコンがある場合は、そちらに接続し認識するか確認してください。



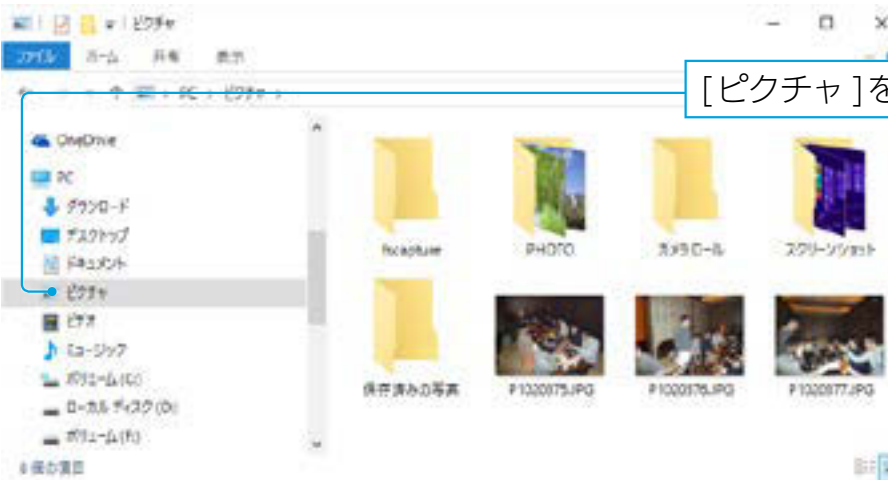
※Windows 10の操作例

## 1 データの保存場所を開く



画面下の  アイコンをクリック

例) 写真データがピクチャに保存されている場合

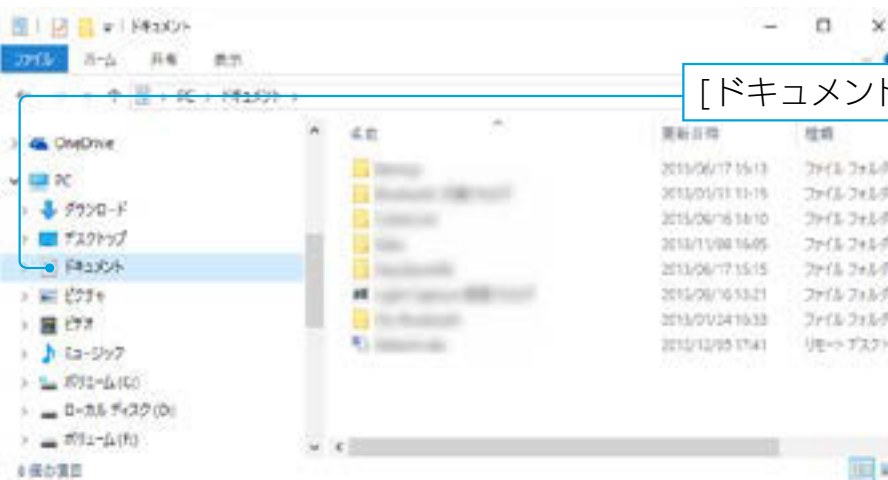


[ピクチャ]をクリック

### 写真データの保存場所がわからない場合

カメラに添付のソフトウェアを使用して写真データをパソコンに保存されている場合、各ソフトウェアにより保存場所が異なることがあります。カメラ等の取扱説明書で保管場所をご確認ください。

例) 文書データがドキュメントに保存されている場合



[ドキュメント]をクリック

### データの保存場所がわからない場合

ご使用のソフトウェア取扱説明書で保管場所をご確認ください。

お使いになる前に

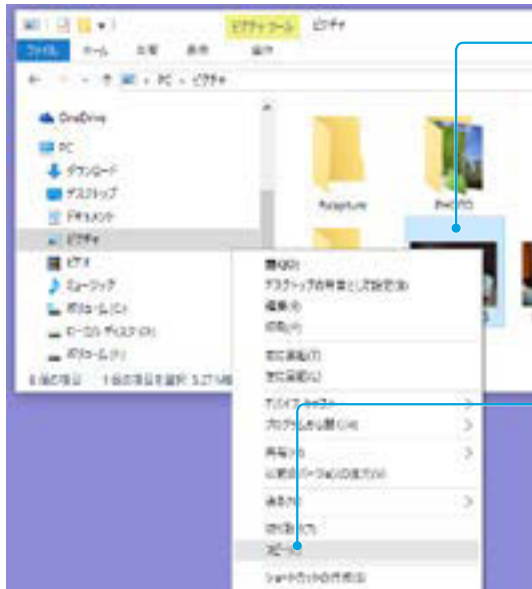
フォーマットする

パーティションを作り直す

困ったときは

データを「コピー」する

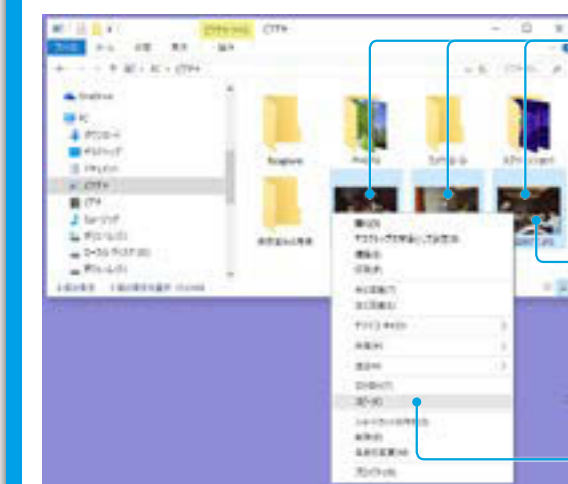
## 2 コピーするデータを選ぶ



①コピーするデータを右クリック

②[コピー]をクリック

### 複数のデータを同時にコピーする方法



①[Ctrl]キーを押しながら、順にクリックし、選択状態にする

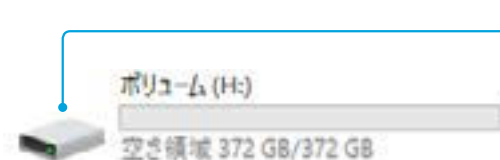
②右クリック

③[コピー]をクリック

## 3 コピー先(HDD/SSD)を開く



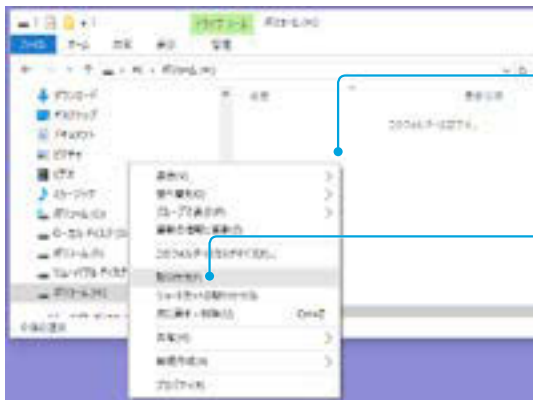
①画面下の アイコンをクリック



②コピー先のHDD/SSDをダブルクリック



## 4 データをコピー（貼り付け）する



①ウィンドウ内で右クリック

②[貼り付け]をクリック

### ドラッグ&ドロップでもコピーできます

同じHDD/SSD内のフォルダーへコピーする場合は、ドラッグ&ドロップでコピーしないでください。（データの移動になり、元の場所からファイルが無くなります。）

### コピー先に同じ名前のファイルがある場合

コピー先フォルダーに同じ名前のファイルがある場合、以下の画面が表示されます。



ファイルを書き換える	上書きコピーします。
ファイルを書き換えずスキップする	コピーされません。
ファイル情報を比較する	両ファイルの情報を見て選びます。

これでデータのコピーは完了です。